

PSS-108/MA

PSS-108/MA
セットアップマニュアル



ジリオン・ネットワークス株式会社

次のような用途にご使用される場合は、十分な配慮が必要となりますので、事前に当社にご相談ください。

命に直接かかわるシステム

社会的・公共的に重要なシステム

その他、機能維持に重大な影響をおよぼすシステム

安全上のご注意

注意

交流 100V 以外では使用しないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。

必ずアース線を接続してください。

感電や誤動作の原因となることがあります。

雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れないでください。

感電の原因となることがあります。

この装置を分解・改造しないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。

開口部から内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。

水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光の当たるところや湿度の高いところに設置しないでください。

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。

落下して、ケガ・故障の原因となることがあります。

この装置を壁面に取り付ける場合は、本体および接続ケーブルの重みにより落下しないよう確実に取り付け・設置してください。

ケガ・故障の原因となることがあります。

イーサネットポートに 10BASE-T 以外の機器を接続しないでください。

火災・感電・故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。

商用電源は必ず本装置の近くで、取り扱いやすい所からお取りください。

この装置の電源を切るときは電源コードをはずしてください。

この装置を清掃する際は、その前に電源コードをはずしてください。

仕様限界をこえると誤動作の原因となりますので、ご注意ください。

この装置を高所に取り付ける場合は、ネジなどで壁面に確実に固定してください。

RJ45 コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイスト・ペア・ケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。

静電気により故障の原因となることがあります。

コネクタに接続されたイーサネットケーブルを帯電するものの上や近辺に放置しないでください。

静電気により故障の原因となることがあります。

1. お客様の本取扱説明書に従わない操作に起因する損害、および本装置の故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害については、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
2. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
3. 万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡ください。
4. Microsoft Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

CONTENTS

目次

1. お使いになる前に	
1-1 本商品でできること	1
1-2 箱の中身を確認しよう	1
1-3 各部の名称とはたらき	2
2. 基本的な使用構成	
2-1 電源のバックアップのみ行う場合	4
2-2 電源のバックアップ+スケジュール運転を行う場合	5
3. クイックセットアップ	
3-1 接続方法	6
3-1-1 コンソールへの接続方法	6
3-1-2 Web への接続方法	7
3-2 電源のバックアップのみ行う場合	8
3-2-1 コンソールからの設定	8
3-2-2 Web からの設定	8
3-2-3 パワーモニタ for PSS の設定	9
3-3 電源のバックアップ+スケジュール運転を行う場合	10
3-3-1 コンソールからの設定	10
3-3-2 Web からの設定	10
3-3-3 パワーモニタ for Network(PSS) の設定	11
4. 動作の確認	
4-1 停電時の動作確認	13
4-2 Web 画面からの制御時の動作確認	14
5. お困りのときには	
8-1 トラブルシューティング	15
6. 付録	
9-1 製品仕様	17
9-2 お問い合わせ・ユーザ登録	17

1

お使いになる前に

1-1 本商品でできること

本商品は、下記の機能を提供します。

- 接続機器の電源制御が可能です。
(Web、TELNET、SNMP から操作が可能)
- UPS ポート (シリアルまたは接点) に接続された UPS を遠隔管理 / 制御することが可能です。
- 停電発生時に UPS と連動して接続された複数のコンピュータや通信機器のバックアップ処理を自動的に行うことが可能です。
- Eメール、SNMP トラップでの通報が可能です。
電源制御が行われたとき
ping に対する応答がないとき
温度異常があったとき

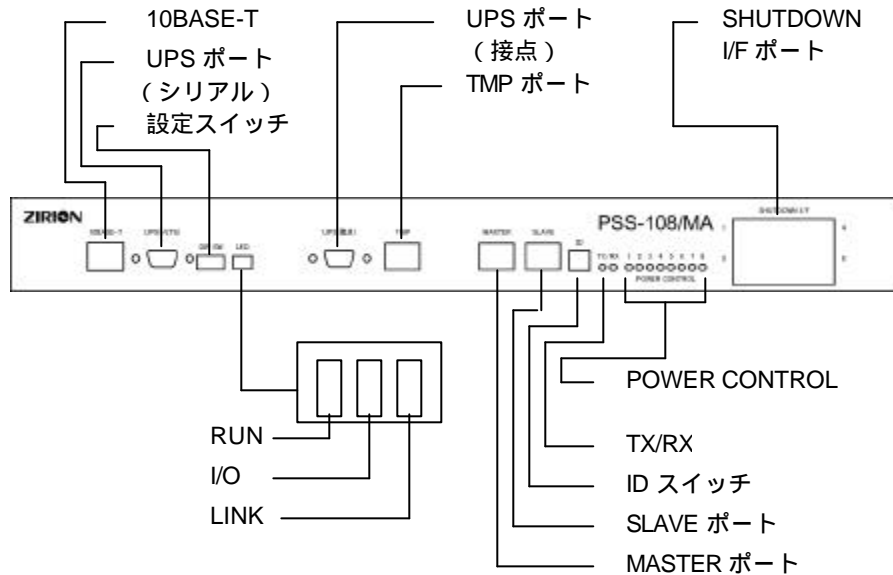
1-2 箱の中身を確認しよう

設置を始める前に、構成物がすべてそろっていることを確認してください。不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

構成品
1. 本体
2. マニュアル
3. ラック取り付け金具 (2 個)
4. ネジ (ラック取り付け金具用) (8 本)
5. 設定用ケーブル
6. ソフトウェア使用許諾書
7. CD (1 枚)
8. ゴム足 (4 個)

1-3 各部の名称とはたらき

前面図



【LED 表示】

LED の種類	LED のつきかた	本商品の状態
RUN	橙 (点滅)	正常に動作しているとき
	橙 (点灯)	動作に異常があるとき
I/O	橙 (点滅)	シリアル通信中
	(消灯)	リンクが確立されていないとき
LINK	橙 (点滅)	パソコンとのデータ送受信中
	(消灯)	リンクが確立されていないとき
TX/RX		本商品の内部通信で使用します。
		本商品の内部通信で使用します。
POWER CON TROL	緑 (点灯)	アウトレットの出力があるとき
	(消灯)	アウトレットの出力がないとき

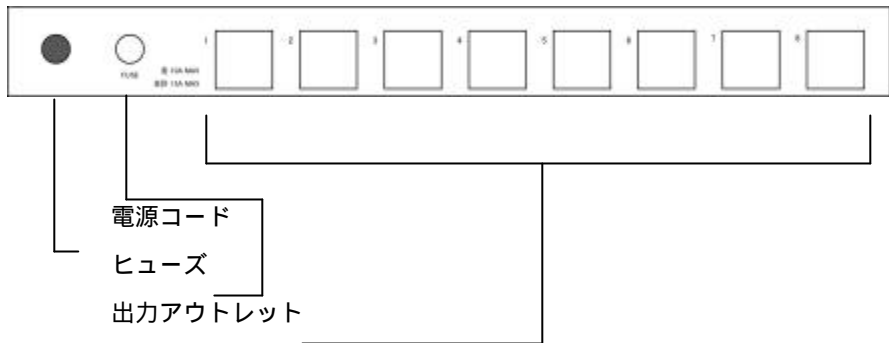
【コネクタ等】

名称	表示	機能の説明
10BASE-T	10BASE-T	ネットワークに接続します。
UPS ポート (シリアル)	UPS (シリアル)	シリアル通信タイプの UPS との通信に使用するポートです。

【コネクタ等】

名称	表示	機能の説明
設定スイッチ (左から 1,2,3, 4)	DIP SW	1 使用しません。初期値：上向き
		2 接点式 UPS を接続して使用する際に下向きにして使用します。初期値：上向き
		3 本商品の設定をする際に下向きにして使用します。初期値：上向き
		4 使用しません。初期値：上向き
UPS ポート (接点)	UPS (接点)	接点通信タイプの UPS との通信に使用するポートです。 設定スイッチの 2 を ON (下向き) にする必要があります。
TMP ポート	TMP	温度センサを接続します。
MASTER ポート	MASTER	使用しません。
SLAVE ポート	SLAVE	拡張電源ユニットと接続する場合に使用します。
ID スイッチ	ID	使用しません。全て OFF (上向き) にしてください。
SHUTDOWN I/F ポート	SHUTDOWN I/F	シャットダウンケーブル (XH-9609) を接続します。

背面図



【コネクタ等】

名称	表示	機能の説明
電源コード	なし	AC100V の家庭用電源コンセントに接続します。
ヒューズ	FUSE	過電流防止用ヒューズです。
出力アウトレット	なし	本商品に機器を接続するコンセントです。

2

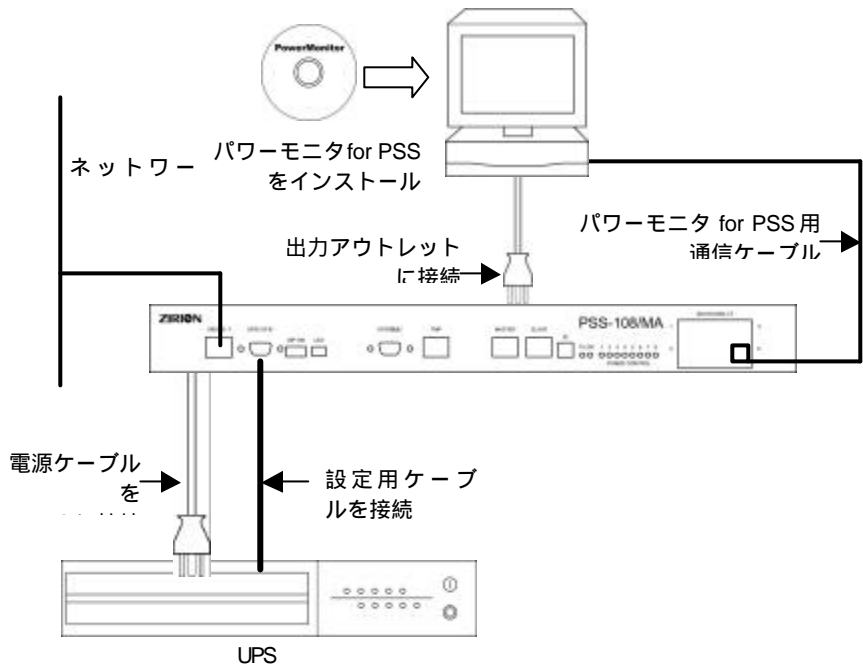
基本的な 使用構成

2-1 電源バックアップのみ行う場合

本商品を使用して電源バックアップのみ行う場合、下記のものが必要になります。

商品名	型式
<ul style="list-style-type: none"> • PSS-108/MA (本商品) 	PSS-108/MA
<ul style="list-style-type: none"> • パワーモニタ for PSS(本商品に付属) 	
<ul style="list-style-type: none"> • パワーモニタ for PSS 用通信ケーブル (オプション) 1 	XH-9609
<ul style="list-style-type: none"> • 設定用ケーブル(Z-55 をご使用の場合) 2 	
<ul style="list-style-type: none"> • UPS 	

- 1 本商品に接続するコンピュータの台数分必要です。
- 2 Z-55 シリーズ以外の UPS をご使用の場合は、別途専用通信ケーブル (オプション) が必要です。



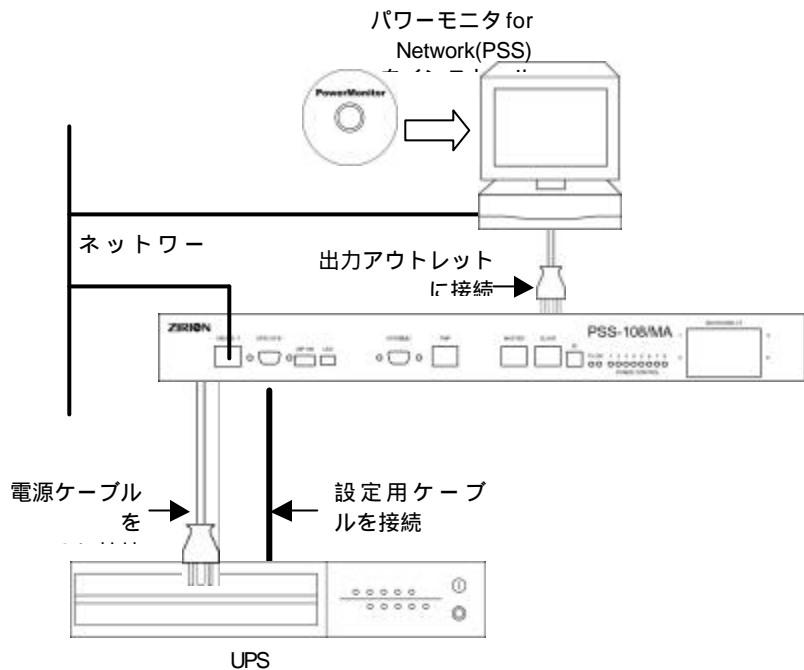
電源バックアップのみ行う場合の接続例

2-2 電源バックアップ+スケジュール運転 を行う場合

本商品を使用して電源バックアップ+スケジュール運転を行う場合、下記のものが
必要になります。

商品名	型式
<ul style="list-style-type: none"> • PSS-108/MA (本商品) 	PSS-108/MA
<ul style="list-style-type: none"> • パワーモニタ for Network(PSS) (オプション) 1 	PMN-PSS
<ul style="list-style-type: none"> • 設定用ケーブル(Z-55 をご使用の場合) 2 	
<ul style="list-style-type: none"> • UPS 	

- 1 本商品に接続するコンピュータの台数分のライセンスが必要です。
- 2 Z-55 シリーズ以外の UPS をご使用の場合は、別途専用通信ケーブル (オ
プション) が必要です。



電源バックアップ+スケジュール運転を行う場合の接続例

3

クイック セットアップ



3-1 接続方法

3-1-1 コンソールへの接続方法

Windows のハイパーターミナルが動作する端末を本商品の UPS (シリアル) ポートに接続します。

接続ケーブルは本商品に付属の設定用ケーブルを使用してください。

パソコンと本商品とを設定用ケーブルで接続し、以下の手順でハイパーターミナルを起動します。ただし、お使いになるパソコンに、ハイパーターミナルがインストールされていることが必須です。

1. Windows のタスクバーの [スタート] ボタンをクリックし、 [ファイル名を指定して実行] を選択します。
2. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが現れますので、「名前」の欄に "hypertrm.exe" と入力し、 [OK] ボタンをクリックします。
3. 「接続の設定」ウィンドウが現れますので、名前を入力し、好きなアイコンをクリックし、 [OK] ボタンをクリックします。
4. 「電話番号」ウィンドウが現れますので、 [接続方法] の欄でプルダウンボタンをクリックすると、リストが表示されますので、"COM1" を選択し、 [OK] ボタンをクリックします。ただし、ここでは、設定用ケーブルが COM1 に接続されているものとします。
5. 「COM1 のプロパティ」というウィンドウが現れますので、「ビット / 秒」の欄でプルダウンボタンをクリックすると、リストが表示されますので、"38400" を選択します。
続いて、「データビット」の欄でプルダウンボタンをクリックすると、リストが表示されますので、"7" を選択します。
選択が終了したら、 [OK] ボタンをクリックします。
6. 本商品前面の設定スイッチの 3 を の向き (下向き) に倒します。
7. ハイパーターミナルを接続した状態で、本商品の電源を入れます。
8. Testing Memory, Testing Loopback に続き、Password: が表示されますので、パスワードを入力し Enter キーを押してください。

< 出荷時の設定 >

Password: magic

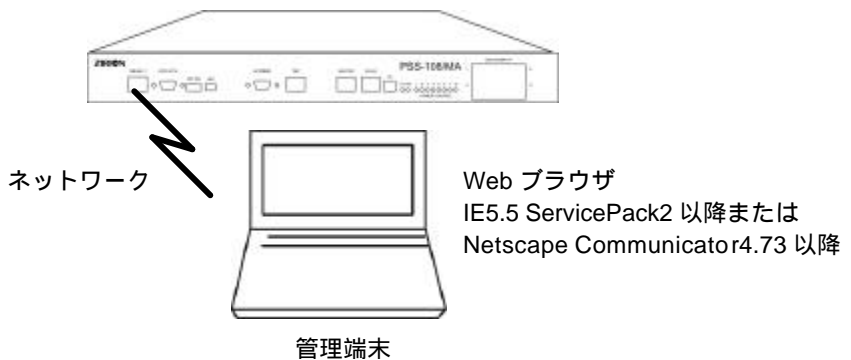
```
-----  
PSS-108/MA  
Software Version 1.03-PSS  
Copyright(C) 2003, ZIRION NETWORKS, Inc.  
All Rights Reserved  
-----  
Password:
```

9. 画面に従って設定を行います。

3-1-2 Web への接続方法

Ethernet カード (10BASE-T 対応) を装備した端末を本商品の 10BASE-T ポートに接続します。接続ケーブルは、本商品と端末を直接接続する場合は、CAT3 以上のクロスケーブルを使用してください。

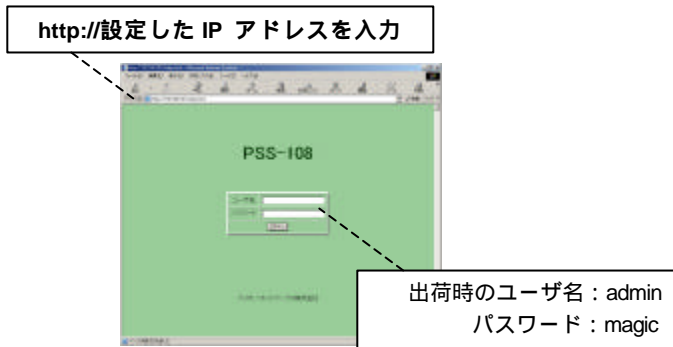
本商品	出荷時	
	IP アドレス	192.168.10.1
	サブネットマスク	255.255.255.0



下記の手順に従い本商品にログインします。



1. ブラウザからログインするためには、本商品に設定した IP アドレスをブラウザアドレス部分に入力します。入力する際、最初に「http://」と入力してください。その後設定した IP アドレスを入力してください。出荷時の IP アドレスは 192.168.10.1 となっております。
2. 図のようなログイン画面が表示されます。ユーザ名・パスワードを入力してください。出荷時のユーザ名は「admin」、パスワードは「magic」となっています。入力後「ログイン」ボタンをクリックします。画面が表示されない時は、通信条件等の設定に間違いがないかどうかをよく確認してください。



プロキシサーバをご使用の場合は、ブラウザのプロキシ設定の例外に本商品の IP アドレスを設定してください。

ログイン後の Web 画面が正常に表示されない場合は、JavaScript が有効に設定されていることを確認してください。



3-2 電源バックアップのみ行う場合

本商品を使用して電源バックアップのみ行う場合、「3-2-1」～「3-2-3」の手順で設定を行います。

3-2-1 コンソールからの設定

- 「3-1-1」の手順に従って本商品のコンソールに接続します。
- メインメニューが表示されますので、SYSTEM SETTING 画面に進みます。
- 「IP Address」, 「Subnet Mask」, 「Default Gateway IP Addr」の値をそれぞれ入力します。
- 続いて、UPS SETTING 画面を表示します。
- 「UPS Model Number」の値を入力します。

UPS 名	入力値
FND シリーズ	: 110
FNX シリーズ	: 115
Z-55 シリーズ	: 150

- 「Alarm Wait Time」に停電確認時間を入力します。
- 「Shutdown Enabled」の値を入力します。この項目は、UPS 出力停止信号の有効・無効を設定する項目です。
- MAIN MENU 画面に移動します。
- 設定を更新します。
- ハイパーターミナルを終了し、本商品の電源を切ります。
- 本商品前面の設定スイッチの 3 を の向き（上向き）にします。

3-2-2 Web からの設定

- 本商品の電源を入れます。
- 「3-1-2」の手順に従って本商品の Web 画面に接続します。
- 「設定」 「電源制御設定」をクリックします。
- 「接続機器名」, 「ON 遅延時間」, 「OFF 遅延時間」, 「REBOOT 遅延時間」の値をそれぞれ入力し、「設定更新」ボタンを押します。
「OFF 遅延時間」の値は、後の「PowerMonitor for PSS の設定」で設定する「シャットダウン遅延時間 (Shutdown Delay)」 + 「コンピュータがシャットダウンを開始してからシャットダウンが終了するまでの時間」の和より大きい値を設定します。

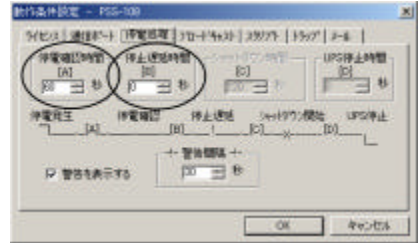
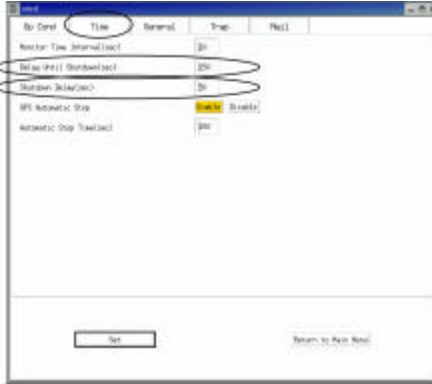
設定項目の詳細については、添付 CD 内のオンラインマニュアルを参照してください。



操作
手順

3-2-3 パワーモニタ for PSS の設定

1. パワーモニタ for PSS をインストールしたコンピュータにログインします。
2. 動作条件設定を起動します。詳細については、添付 CD 内のパワーモニタ for PSS のオンラインマニュアルを参照してください。



3. 動作条件設定画面の

OS 名	項目名	
Windows	停電処理	停電確認時間
		停止遅延時間
UNIX	時間設定 (Time)	停電確認時間 (Delay Until Shutdown)
		シャットダウン遅延時間 (Shutdown Delay)

の値を設定します。

停電確認時間の値は、「コンソールからの設定」で本商品に設定した「3.Alarm Wait Time」と同じ値を設定してください。

ソフトウェアの設定は、コンピュータ毎に設定が必要です。

4. 続いて、「動作の確認」を行ってください。



3-3 電源バックアップ+スケジュール運転 を行う場合

本商品を使用して電源バックアップ+スケジュール運転を行う場合、「3-3-1」～「3-3-3」の手順で設定を行います。



3-3-1 コンソールからの設定

- 「3-1-1」の手順に従って本商品のコンソールに接続します。
- メインメニューが表示されますので、SYSTEM SETTING 画面に進みます。
- 「IP Address」, 「Subnet Mask」, 「Default Gateway IP Addr」の値をそれぞれ入力します。
- 続いて、UPS SETTING 画面を表示します。
- 「UPS Model Number」の値を入力します。

UPS 名	入力値
FND シリーズ	: 110
FNX シリーズ	: 115
Z-55 シリーズ	: 150

- 「Alarm Wait Time」に停電確認時間を入力します。
- 「Shutdown Enabled」の値を入力します。この項目は、UPS 出力停止信号の有効・無効を設定する項目です。
- MAIN MENU 画面に移動します。
- 設定を更新します。
- ハイパーターミナルを終了し、本商品の電源を切ります。
- 本商品前面の設定スイッチの3を の向き（上向き）にします。

3-3-2 Web からの設定



- 本商品の電源を入れます。
- 「3-1-2」の手順に従って本商品の Web 画面に接続します。
- 「設定」 「電源制御設定」をクリックします。
- 「接続機器名」, 「ON 遅延時間」, 「OFF 遅延時間」, 「REBOOT 遅延時間」の値をそれぞれ入力し、「設定更新」ボタンを押します。
「OFF 遅延時間」=「PowerMonitor for Network (PSS) の設定」で設定する「シャットダウン遅延時間 (Shutdown Delay)」+「自動停止時間」になるように値を設定します。
使用していないアウトレットの「ON 遅延時間」は「-1」に設定します。
- 本商品の電源を切り、再度電源を入れます。



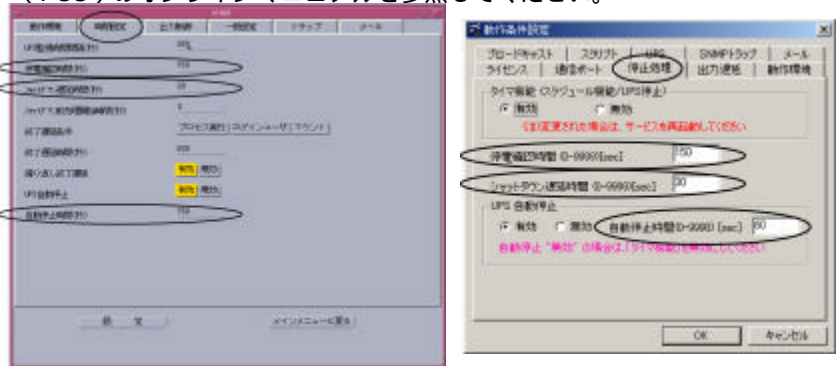
使用していないアウトレットの「ON 遅延時間」は、必ず「-1」に設定してください。

設定項目の詳細については、添付 CD 内のオンラインマニュアルを参照してください。

操作
手順

3-3-3 パワーモニタ for Network (PSS) の設定

1. パワーモニタ for Network (PSS) をインストールしたコンピュータにログインします。
2. 動作条件設定を起動します。詳細については、パワーモニタ for Network (PSS) のオンラインマニュアルを参照してください。



3. 動作条件設定画面の

OS 名	項目名	
Windows	通信ポート	Agent IP アドレス
	停止処理	停電確認時間
		シャットダウン遅延時間
		自動停止時間
UNIX	動作環境 (Op Cond)	UPS IP アドレス (UPS IP Address)
	時間設定 (Time)	停電確認時間 (Delay Until Shutdown)
		シャットダウン遅延時間 (Shutdown Delay)
		自動停止時間 (Automatic Stop Time)

の値を設定します。

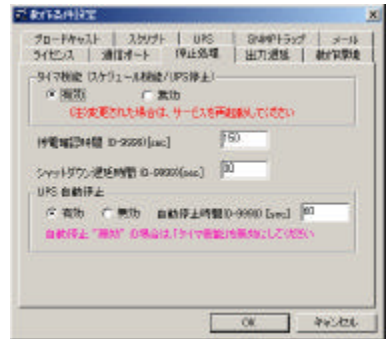
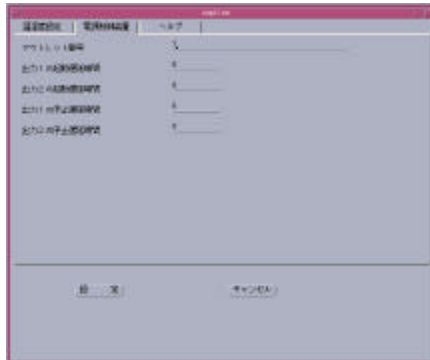
停電確認時間の値は、「コンソールからの設定」で本商品に設定した「3.Alarm Wait Time」と同じ値を設定してください。

「シャットダウン遅延時間」+「自動停止時間」=「Web からの設定」で本商品に設定した「OFF 遅延時間」になるように設定してください。

4. 出力遅延設定を起動します。(Windows の場合は、動作条件設定) 詳細については、パワーモニタ for Network (PSS) のオンラインマニュアルを参照してください。
5. 設定を行っているコンピュータを接続したアウトレット番号を設定します。

Windows	動作条件設定	出力遅延
UNIX	出力遅延設定	電源制御装置

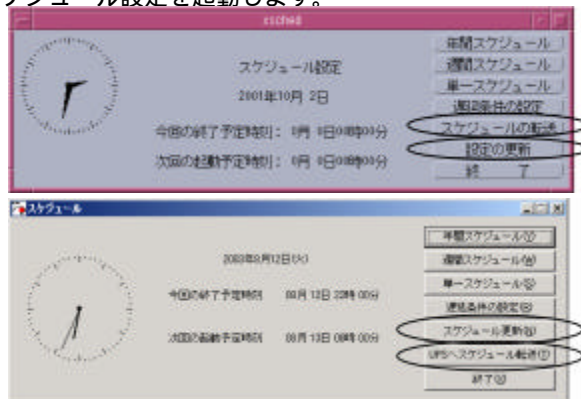




6. コンピュータを再起動します。

ソフトウェアの設定は、コンピュータ毎に設定が必要です。

7. 「動作の確認」を行ってください。動作確認終了後、続いてスケジュールの設定を行います。
8. スケジュール設定を起動します。



9. スケジュール設定を行い、「設定の更新（スケジュール更新）」ボタンを押して、コンピュータ上のスケジュールを更新します。
10. 続いて、「スケジュールの転送（UPSへスケジュール転送）」ボタンを押して、本商品にスケジュールを転送します。



スケジュールを本商品に転送することにより、複数のコンピュータを（疑似）同期運転させることが出来ます。

本商品と連動して動作している全てのコンピュータのスケジュールが約 1 分で転送された内容のスケジュールに更新されます。（パワーモニタ for Network(PSS)がインストールされ、動作している必要があります。）

11. 以上で設定は完了です。

4

動作の確認



4-1 停電時の動作確認

停電・復電を行って、停電時の動作を確認します。

1. UPS への商用入力を切り、停電状態をつくります。
2. 各コンピュータ上に停電発生を知らせるメッセージが表示されます。
3. 停電の状態を保ちます。
各コンピュータに設定されている「停電確認時間」が終了すると、シャットダウンを知らせるメッセージが表示されます。
4. さらに、「シャットダウン遅延時間」が終了すると、各コンピュータのシャットダウンが開始されます。
5. 各コンピュータのシャットダウンが終了した後、各コンピュータが接続されているアウトレットの出力が停止することを確認します。
6. 全てのアウトレットの出力が停止すると、UPS の電源供給が停止されることを確認します。
7. UPS への商用入力を入れ、復電状態にします。
8. UPS が電源供給を開始することを確認し、続いて、本商品、コンピュータの順で電源が入ることを確認します。

ご使用のコンピュータによっては、電源が投入されただけでは起動しない仕様の装置があります。装置のマニュアルにてご確認ください。不明点がある場合は装置メーカーに問い合わせて下さい。

4-2 Web 画面からの制御時の動作確認

本商品の Web 画面からアウトレットの制御を行う際のソフトウェアとの連動動作を確認します。

1. 本商品の Web 画面に接続し、ログインします。
2. 「制御」 「電源制御」 をクリックします。



3. コンピュータを接続しているアウトレットの「OFF」ボタンをクリックします。(本商品と連動しているソフトウェアがインストールされている必要があります。)

4. コンピュータ上にシャットダウンを知らせるメッセージが表示されます。
5. コンピュータに設定されている「シャットダウン遅延時間」が経過した後、シャットダウンが開始されます。
6. シャットダウンが終了した後、コンピュータが接続されているアウトレットの出力が停止することを確認します。
7. 「電源制御」の Web 画面上でも指定したアウトレットの状態が「OFF」にかわることを確認します。（表示は一定間隔で更新されますので、正しい状態を表示するまで多少時間がかかります。）
8. 「電源制御」画面から「OFF」動作を行ったアウトレットの「ON」ボタンを押し、アウトレットの出力を開始します。
9. アウトレットの出力が開始され、コンピュータの電源が入ることを確認します。



ご使用のコンピュータによっては、電源が投入されただけでは起動しない仕様の装置があります。装置のマニュアルにてご確認ください。不明点がある場合は装置メーカーにお問い合わせ下さい。

5

お困りの
ときには

5-1 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

設置に関するトラブル

a. 本商品の RUN LED が点滅しない

症状	原因と対策
RUN LED が点滅しない	<p>電源プラグが壁のコンセントから外れていないか確認してください。</p> <p>電源プラグがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている場合は、壁などのコンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。）</p> <p>電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、ジリオン・ネットワークサポートセンターにご相談ください。</p>

b. 本商品前面の LINK LED が点滅しない

症状	原因と対策
LINK LED が点滅しない	<p>本商品と本商品の 10BASE-T に接続されているルータなどの両方の電源が入っていることを確認してください。</p> <p>ネットワークケーブルが本商品と本商品の 10BASE-T に接続されているルータなどの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。</p> <p>ネットワークケーブルがショート、もしくは断線していないか、または規格を満たしているか確認してください。</p>

b. Web ブラウザで本商品の Web 画面が表示されない

症状	原因と対策
Web ブラウザ画面のアドレスに「http://<本商品の IP アドレス>」と入力しても Web 画面が表示されない	<p>プロキシの設定をしていませんか。 プロキシの設定をしている場合受付が拒否されます。 Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 [ツール] [インターネットオプション] [接続] [LAN の設定]の順にクリックします。 [プロキシサーバを使用する]の[詳細]をクリックして、例外に「本製品に設定した IP アドレス」を入れてください。 本商品に他のコンピュータからのアクセスがある。 本商品へのアクセスは、その都度、1 台のコンピュータからのアクセスしか受け付けません。現在アクセスしているコンピュータでログアウト操作を行ってから他のコンピュータでアクセスしてください。 お使いのパソコンにプロキシの設定やファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり通信が正常に行えない場合があります。</p>
Web ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザ名とパスワードを要求される	<p>Web ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザ名とパスワードを要求されます。 ユーザ名には、[admin]を入力してください。 パスワードは[magic]を入力してください。(製品出荷時の場合です。設定を変更された場合は、設定したユーザ名、パスワードを入力してください。)</p>
ページが正常に開けない	<p>Javascript を無効に設定されている Web ブラウザの設定で Javascript を有効に設定してください。</p>

d. 本商品が正常に動作しない

症状	原因と対策
本商品が正常に動作しない	<p>設定スイッチが全て OFF (上向き) の状態になっていることを確認してください。</p>

6

付録

6-1 製品仕様

定格	AC100V 50/60Hz 40W
イーサネットポート (10BASE-T)	規格 : IEEE802.3 10BASE-T MDI コネクタ : RJ45 ポート数 : 1ポート 最大配線長 : 100m(CAT3 以上)
UPS (シリアル) ポート	RS232C DB9 オス
UPS (接点) ポート	RS232C DB9 オス
TMP ポート	コネクタ : RJ45
MASTER ポート	コネクタ : RJ45
SLAVE ポート	コネクタ : RJ45
LED	LINK, I/O, RUN
	電源制御の状態表示
動作環境	温度 : 0 ~ 40 湿度 : 20 ~ 80&RH (結露なきこと)
外形寸法	W445 x D210 x H44 (mm) (突起部は除く)

6-2 お問い合わせ・ユーザ登録

ホームページ

本商品のオンライン情報サービスとして、インターネットのホームページを開設しています。

主なメニュー

- | | |
|------|---|
| お知らせ | 最新のお知らせをご提供 |
| サポート | ユーザ登録のご案内、技術情報、FAQ、サポート連絡窓口等のサポート情報をご提供 |
| 資料請求 | カタログ請求の申し込み |

ホームページアドレス (平成 15 年 11 月現在)

<http://www.zirion.co.jp>

インフォメーションサービス

本商品の機能や取り扱い方法などでご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

ジリオン・ネットワークス サポートセンター (平成 15 年 11 月現在)

E-mail: support@zirion.co.jp

お願い

お問い合わせになるときには、次のことをお伝えください。

お名前

電話番号

本商品の機種名「PSS-108/MA」

本商品のシリアル番号、商品の購入時期

詳しい症状、メッセージが表示されていたらその内容 など

パソコンの設置や操作方法などについては、パソコンのサポートセンターなどにお問い合わせください。

修理について

修理

万一装置に故障が発生した場合、お買い求めの販売店、またはジリオン・ネットワークス保守サービス受付へご連絡ください。

修理費用

当社規定の費用をお支払いいただきます。ただし、ご購入後 1 年以内の故障につきましては、保証書をご持参いただいた場合に限り、保証書に記載された保証規定に従って無料で修理いたします。

保証書

保証書は、販売店で所定事項に記入いたします。保証期間、ご購入店名、記載事項をご確認の上、大切に保管してください。

保守サービス時間帯

9:30～18:00（土・日・祭日を除く）

無料保証規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合にはジリオン・ネットワークス(株)にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - (ニ) 本書のご提示がない場合
 - (ホ) 本書にお買い上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはジリオン・ネットワークス(株)にお問い合わせください。

This warranty is valid only in Japan.

持込

PSS-108/MA

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	PSS-108/MA
保証期間	本体 <small>お買い上げ日より</small> 1 年
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____
	電話 ()
販売店	住所・店名
	電話 ()

ジリオン・ネットワークス株式会社

<http://www.zirion.co.jp>

販売店様へ 印欄は必ずご記入してお渡してください。